



Weekly Report

2012-2013 第1号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に！

就任の挨拶



2012-13年度 会長 板倉 醇幸

このたび、伝統ある東京国立ロータリークラブ第44代会長として、皆様方の御推挙をいただきました。身にあまる光栄であり、責任の重さを痛感しております。微力ではありますが、クラブ発展の為、誠心誠意努力する所存ですので会員諸兄姉のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

本日7月4日の初例会は当クラブ第2100回記念例会となり花やかなスタートを切ることができ、SAAによる早速の協力で紅白のお饅頭を皆様にお配りすることが出来ます。来年度はクラブ創立45周年になりますのでその準備委員会もたちあげておかげばなりません。

幸い、会長エレクトには村上隆秀会員、副会長には岡本正伸会員、幹事には万事緻密な小澤谷守会員と新進気鋭のメンバーを擁することが出来ました。

2012～13年度国際ロータリー田中作治RI会長は、日本人として30年ぶり、3人目の会長であり、RIテーマを「奉仕を通じて平和を」Peace Through Serviceと発表しました。私は、このテーマを実践していきます。ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念であり、奉仕とは生き方です。奉仕を通じて、私たちは違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持を抱くようになります。その気持を持てば、相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見い出せるようになるでしょう。田中会長は「平和」について考え、より一層推進するために、広島・ベルリン・ホノルルで「世界フォーラム」を開催します。この3都市は第2次世界大戦において、人類に対する初めての原子爆弾投下、市街戦における大

量殺戮、真珠湾攻撃として多くの人命が失われた場所です。この事業に参加し平和の意味を考えることは、現在の世界情勢において、大きな意義があると思われれます。特に新世代の参加協力を要請されています。

佐久間嵩源第2750地区ガバナーの地区運営方針は「ロータリーを楽しもう」Enjoy Rotaryです。これらのことをふまえて、今年度我クラブ運営方針を「ロータリーを楽しもう、友達を増やそう、世界を平和に！」にいたしました。すべての活動を楽しんで行い友人を隣近所だけでなく国境をこえて増やしていけばやがて争いのない平和な世界になるはずで

す。クラブ運営は、関年度の一人二委員会制を踏襲して会務分担表を作製いたしました。5年未満の会員が増える中、新委員長・新副委員長の考え方が充分発揮できる様、アドバイザー制は止めて新・旧会員が仲良く能力を出し合える様、各委員会構成員を無作為に配置しました。御批判もあるとは思いますが何卒ご協力のほどお願い致します。

我クラブが誇る継続事業・CLP(クラブリーダーシッププラン)は大切にしていきたいと思ひます。「中学生と留学生の交流事業」と「命の大切さを訴えるポスター展」は他地区からも高く評価されています。きれいな水の提供(上総掘り)・衛生設備には特別な関心を持っています。

一年間楽しいクラブ運営が出来ますよう努力してまいりますので、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。



R. I. 第 2750 地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会 長:板倉 醇幸 幹 事:小澤谷 守

例 会 日: 毎週水曜日 例 会 場: 谷保天満宮社務所2階東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123
事 務 所: 東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666
E-mail: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp
U R L: http://kunitachi-rc.com/
会報委員: 岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 莊原 健 齋藤博人

就任の挨拶

2012-13年度 幹事 小澤 谷守



板倉会長のもと、幹事という大任をお引受けしました。会長は万事緻密と言われましたが、万事ずぼらな男です。伝統ある国立 RC の名を汚さぬよう、また板倉会長の方針である「ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に！」という目的達成のために、会員の皆様方と共に1年間を楽しく過ごせたいと思っています。

会長を支え、会員の皆様が楽しいロータリーライフを送ってもらえるように粉骨砕身の努力をはらって

参りたいと思います。日頃読んでいる、四つのテストを肝に銘じて努力をしていきたいと思っております。

入会して13年目となりましたが、幹事を受けるに際して、今までは参加していて委員長も経験しましたが、組織としてのRI・地区のことに無関心であった自分に気が付きました。

この1年間勉強しながら、皆さんに教えていただきながら頑張っていきたいと思っておりますので、1年間よろしく願いいたします。

第2100回例会

日 時 : 平成24年7月4日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

木島委員長

開会点鐘

板倉会長

齊 唱 : 国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

四つのテスト

お客様の紹介

板倉会長

会長報告

板倉会長

●本日10時30分より谷保天満宮において新旧理事役員地区委員 就任退任奉告祭を執り行いました。また、11時より今年度第3回定例理事会を行いました。承認事項につきましては次週クラブフォーラムにて報告いたします。

●2012-13年度 第1回会長・幹事会開催

出席者 板倉会長・小澤幹事

日 時 7月12日(木) 16時

場 所 目黒雅叙園



▲新旧理事役員地区委員 就任退任奉告祭

祝電

この度は東京国立ロータリー・クラブにおかれましては、板倉醇幸会長並びに小澤谷守幹事のご就任とともに、クラブ会員の皆様が輝かしく新年度を迎えられたことに心からのお祝いを申し上げます。本来なら年度当初に当たりガバナー補佐・グループ幹事として貴ロータリー・クラブへの表敬訪問をすることが望ましいのですが、諸般の事情によりお祝いの言葉をお送りいたしますので、ご理解・ご承くいただきますようお願い申し上げます。

なお、貴ロータリー・クラブのクラブ協議会及びガバナー公式訪問時にはお伺いいたしたく存じます。ここに、多摩中グループの貴ロータリー・クラブの益々のご発展ご活躍を心からお祈りいたします。

2012-13年度 多摩中グループ
ガバナー補佐 石井 義八
グループ幹事 相澤 豪



▲板倉会長より関重寿前会長・木島常明前幹事に感謝状と記念品の贈呈

- 2012-13 年度 第1回クラブ米山奨学委員長セミナー
出席者 喜連(元)米山奨学委員長
日 時 7月20日(金) 14時30分
場 所 ヒルトン東京ホテル
- 2012-13 年度 多摩中グループ親睦ゴルフ幹事会
出席者 莊原ゴルフ同好会会長・伊藤(一)幹事
日 時 7月18日(水) 18時30分
場 所 三鷹 桃亭
- 第11回日韓親善会議参加の第2次募集のお知らせ
日 時 8月31日・9月1日
場 所 グランドプリンスホテル新高輪
登 録 7/20 まで 事務局に

幹事報告

小澤(谷) 幹事

- 本日メールボックスに年会費納入のお願いを入れました。7月末までに振込をお願いいたします。
- 7月のロータリーレートは1ドル80円です
- 当クラブの今後の予定
7月11日(水) クラブフォーラム
7月18日(水) クラブフォーラム
7月25日(水) 7/24(火)納涼家族例会
「スカイツリーと屋形船」に振替
8月 1日(水) クラブフォーラム
8月 8日(水) 卓話 板倉会長
「戦争に負けるとは：小学生低学年生徒の見た現実」
8月15日(水) RI 規定休会
8月22日(水) 卓話 岡本幸さん
8月29日(水) 卓話 加藤国立市地域防災課長
- 今年度、ガバナー月信は配布されません。
地区ホームページにて閲覧してください。
7月分はすでに掲載されています。

全15ページの掲載内容

*佐久間崇源ガバナーのご挨拶

「ロータリーの未来へ。一步を進めよう。」

ガバナープロフィール・地区重点目標

*地区幹事・各グループガバナー補佐・地区委員会委員長のご挨拶

*出席報告

委員会報告

●津戸国際奉仕委員長

今年度はワンコイン募金を隔月に行う予定です。
早速ですが、本日ご協力をお願いいたします。

(7/4の募金額 18,672円)

●遠藤(直)親睦活動委員長

スカイツリー見学の納涼例会は、皆様のお陰をもちまして47名分のチケット分の参加申込がありました。次週より参加費の集金を行います。



▲7月誕生月の板倉会長・佐伯会員・喜連元昭会員・遠藤直孝会員

今月の各種お祝い

遠藤(直)親睦活動委員長

■入会記念月

- 井上 秋夫会員 (在籍27年)
- 松本 保夫会員 (在籍22年)
- 岡本 貞雄会員 (在籍17年)
- 小澤 崇文会員 (在籍6年)
- 遠藤 直孝会員 (在籍5年)
- 喜連 元昭会員 (在籍1年)

■会員誕生月

- 板倉 醇幸会員 (7日)
- 佐伯 有行会員 (6日)
- 遠藤 直孝会員 (31日)
- 伊藤 一彦会員 (10日)
- 喜連 元昭会員 (28日)

■夫人誕生月

- 津戸 会員夫人・敏子様
- 岡本(正) 会員夫人・芳江様
- 小澤(谷) 会員夫人・あゆ子様



ニコニコBOX

莊原親睦活動副委員長

●板倉会長 本日7月4日は国立ロータリークラブ第2100回記念例会です。板倉・小澤丸の出港でもあり、私の誕生月でもあります。クラブ発展の為、誠心誠意努力する所存ですので皆様のご協力をお願い申し上げます。

●小澤谷守幹事 本日よりクラブ幹事を務めさせていただきます。板倉会長を支え、会員皆様とガンバツテ参ります。よろしく願いいたします。又、妻への誕生祝いをありがとうございました。

●小澤孝造会員 関・木島丸の無事の帰港、御苦勞様でした。大変だったでしょう。又本日、板倉・小澤丸の順風満帆の出港お喜び申し上げます。今後共、例会が待ちどおしいような楽しい企画をお願いいたします。

●津戸会員 先ほど拝殿にて新旧役員退任・新任奉告祭を斎行し、板倉・谷守年度が順風満帆で一年間運営

されることを祈りました。これで新年度は大丈夫です。私が保証いたします。余命いくばくもない愚妻の誕生祝いありがとうございます。

●**高世会員** 新年度は始まりました。オリンピックもいよいよ始まります。全て「大切なのは過程であり、結果だけならジャンケンでもよい」(羽生善治)どうぞ今年度もよい年度であってほしい。奉仕の理想を掲げて皆さん一緒に頑張りましょう。

●**吉野会員** 2012～2013年度、板倉・小澤丸の出航を祝してニコニコいたします。

●**小川会員・内山会員・山崎会員** 板倉・小澤丸の出航を祝しニコニコします。皆様の1年間の強力を切にお願いします。

●**関会員** 昨年度は皆様に助けられ、無事一年間過すことが出来ました。板倉・小澤丸にもそのお力を引き続きいただきますようお願い申し上げます。

●**村上会員** 板倉・小澤丸の出航を祝いましてニコニコします。小澤孝造パスト会長の退院と例会への復活を喜んでいます。

●**岡本正伸会員** 板倉・小澤丸が本日出航しました。1年間の航海の無事を祈念してニコニコします。又本日は妻の誕生祝いを頂きありがとうございます。

●**秋廣会員** 板倉新会長、小澤新幹事の新たな船出を心からお祝い申し上げます。充実した実り多い年度となることを願っています。

●**佐伯会員** 先週の最終例会では叙勲のお祝いに美しい花束をいただき、まことに有難うございました。この一年関会長、木島幹事には大変ご苦労様でした。また板倉さん、小澤谷守さんには新年度の会長・幹事就任おめでとうございます。これからのご活躍を期待申し上げます。

●**遠藤直孝会員** 誕生月のプレゼントありがとうございます。今年は親睦活動委員長です。不馴れですが迷惑をお掛けしないよう頑張ります。委員の皆様ご指導よろしくお願いします。

●**荘原会員** 本日は第2100回、初例会、記念すべき

例会にて初ニコニコBOXの発表担当をさせていただきましたこと感謝。

●**新世代委員会**(喜連紘子会員・寺澤会員) 板倉会長・小澤幹事の船出おめでとうございます。無事の帰港をお祈り致します。

●**SAA 委員会**(木島会員・高柳会員・五十嵐会員・井上会員・近藤会員) 板倉会長、小澤丸の出航おめでとうございます。これからの一年間、順風満帆の環境が期待できそうですね。SAA 委員一同精一杯努めますのでよろしくお願い致します

●**広報委員会**(遠藤常臣会員・本間会員・小澤崇文会員) IT・広報委員会として、板倉・小澤丸の船出をお祝い致します。ホームページの充実で後押し致します。

●**会報委員会**(岡本貞雄会員・山口会員・喜連元昭会員・斎藤会員) 板倉・小澤丸の出航を祝し、順風満帆な航海をお祈り申し上げます。その活躍は会報の紙面を彩りますので期待して下さい。

●**社会奉仕委員会**(北島会員・石塚会員・岡田会員・斎藤会員) 板倉会長、小澤谷守幹事の新たな船出をお祝い申し上げるとともに東京国立ロータリークラブの第2100回目の例会をお祝い申し上げます。会員の皆様の期待に応えられるよう頑張りたいと思います。

●**親睦活動委員会**(遠藤直孝会員・三田浩一会員・杉田会員・青木会員・稲村会員・荘原会員・伊藤達弥会員・大塚会員・秋山会員) 板倉会長・小澤谷幹事のかじ取りで、親睦活動委員会一同精一杯頑張らせていただきます。会員の皆様のご協力よろしくお願い致します。

ニコニコ BOX 合計 92,000 円

出席報告

山崎出席委員長

7月4日	在籍 50名中	出席 40名
------	---------	--------

前々回 (6月20日) の 出席率 93.02%

閉会点鐘

板倉会長

■クラブ誕生物語(1) 初代会長 佐藤康胤(故人)

私は、昭和38年9月、立川ロータリークラブに入会を認められて各種委員会の仕事のお手伝いをしていました。

そのとき、ロータリーの哲学の「奉仕の理想」の一端を学び、これこそ人間の社会生活を明るくし、日常生活の上でも、と、豊かにするものだという事を強く感じた。そして将来は、国立にもぜひ独立したクラブを作りたいと考えていた。

終戦後、箱根土地会社が経営する国立市北部の、中央線国立駅を中心とした山林の区画整理地域内に移住する人々が急増した。また、昭和40年に日本住宅公団誘致とともに、市の人口は5万人を突破するに至った。このような人口急増地帯で、とかく起こりやすいのは、従来の居住者と新移住者との確執で、その融和が滞りがちなことであった。そこには新旧思想の対立などもあって、町の中では時に両者が相剋摩擦を繰り返すようなことも再三あった。つづく